

「持続可能な観光」というものに 取り組む意義とその取り組み方について

観光庁参事官(旅行振興)付
大野 一

本日の構成

1. 観光の意義・役割
2. 何故、「持続可能な観光」に取り組む必要があるのか？
3. どのようにして「持続可能な観光」に取り組めば良いのか（例）
 - ① 危機管理（誘客多角化、マイクロツーリズム）
 - ② 本物志向と地域貢献（体験ツアー、食事・お土産）
 - ③ 旅行者の貢献感（罪悪感軽減）と 取組資金の確保
 - ④ 受入環境整備（混雑・コロナ対策、日本のマナーの周知）
 - ⑤ 平等で差別のない地域・事業者として
 - ⑥ 目標を設けやすく対外的に分かりやすい取組（認証、Award、バッジ）
 - ⑦ 日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）ロゴマーク取得等 地域
 - ⑧ 持続可能な観光に向けたアプローチ要領

4. 最後に

1.導入【我が国にとっての観光の意義】

成長戦略の柱

急速な成長を遂げるアジアをはじめとする世界の国際観光需要を取り込むことによって、日本の力強い経済を取り戻す。



＜訪日客で賑わう百貨店
（銀座・三越）＞



＜訪日客で賑わう大型商業施設
（鳥取県・境港市）＞

地方創生の鍵

人口減少・少子高齢化が進展する中、国内外からの交流人口の拡大や旅行消費によって地域の活力を維持し、社会を発展させる。



＜中国・韓国の旅行者でにぎわう
地方空港（富士山静岡空港）＞

国際社会での日本の地位向上

諸外国との双方向の交流を通して、国際相互理解を深め、我が国に対する信頼と共感を強化する。国際社会での日本の地位を確固たるものとするために、極めて重要。



＜茶道体験をする外国人旅行者＞

自らの文化・地域への誇り

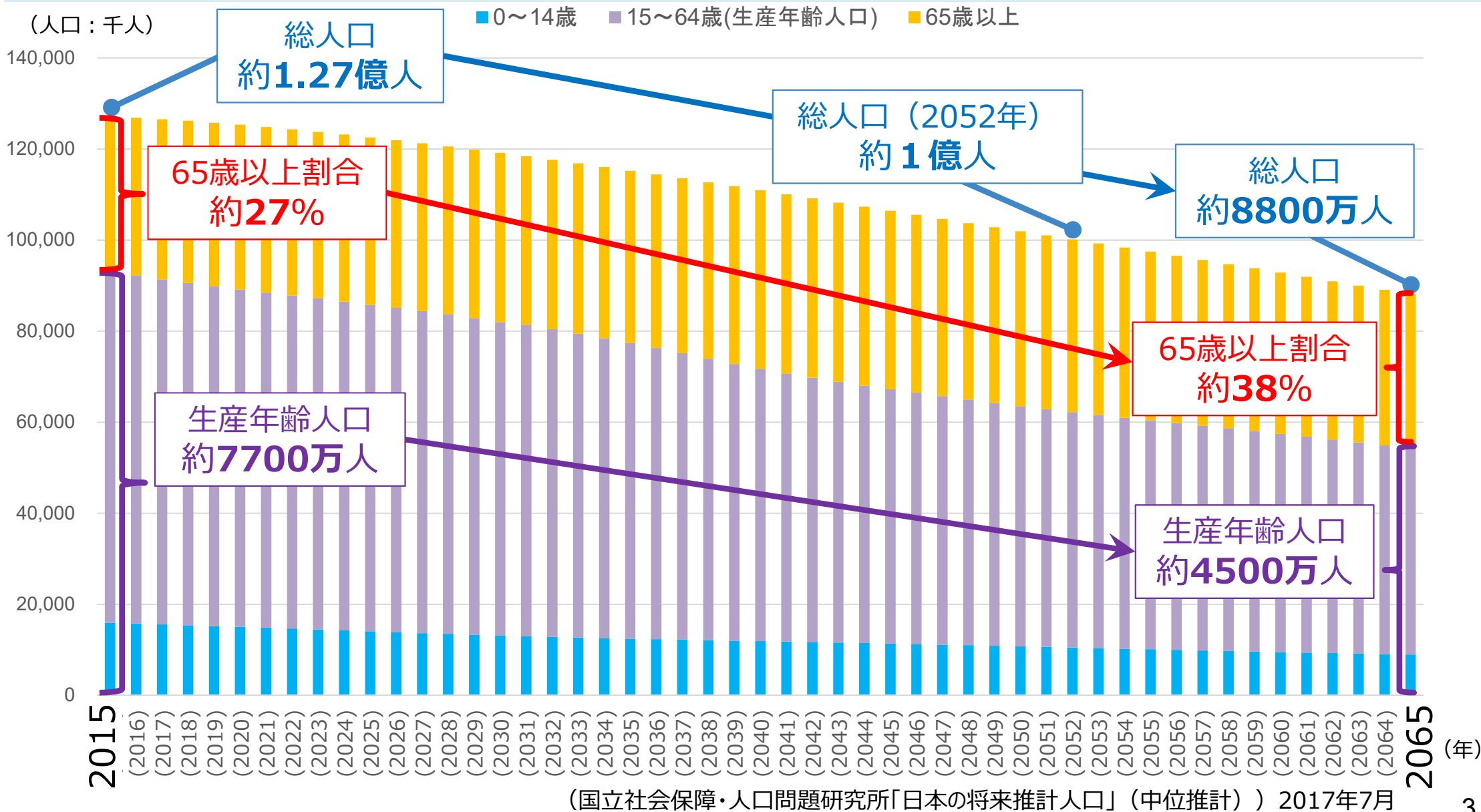
観光で国を開き、外国の人々に日本文化や日本人の本質に触れて貰うことを通じて、日本人自らも、その価値を再認識し、自らの文化や地域を誇りに思う。



＜仙台七夕祭り＞

1.導入【人口減少・少子高齢化の推移・予測】

- 今後、人口減少が進み、**2052年には1億人**程度となり、**2065年には約30%減少**する見通し。
- 少子高齢化が急速に進行しており、**2065年には総人口の約38%が65歳以上**になる見通し。
- それにより、**生産年齢人口は2065年には約40%減少**する見通し。



1.導入【観光交流人口増大の経済効果（2019年）】

- 定住人口1人当たりの年間消費額（130万円）は、旅行者の消費に換算すると外国人旅行者8人分、国内旅行者（宿泊）23人分、国内旅行者（日帰り）75人分にあたる。

定住人口 = 1億2,617万人
1人当たり年間消費額 = 130万円

旅行消費額

訪日外国人旅行 4.8兆円

国内旅行（海外分除く） 21.9兆円

うち宿泊旅行 17.2兆円
うち日帰り旅行 4.8兆円

訪日外国人旅行者

3,188万人

国内旅行者（宿泊 + 日帰り）

5億8,710万人 <延べ人数>

うち宿泊 3億1,162万人
うち日帰り 2億7,548万人

1人1回当たり旅行支出
15万8,531円

1人1回当たり消費額

宿泊 5万5,054円
日帰り 1万7,334円

減少

定住人口1人減少分

拡大

外国人旅行者8人分

又は

国内旅行者（宿泊）23人分

又は

国内旅行者（日帰り）75人分

定住人口は2019年10月1日現在人口推計（総務省）、定住人口1人当たり年間消費額は2019年家計調査（総務省）による。

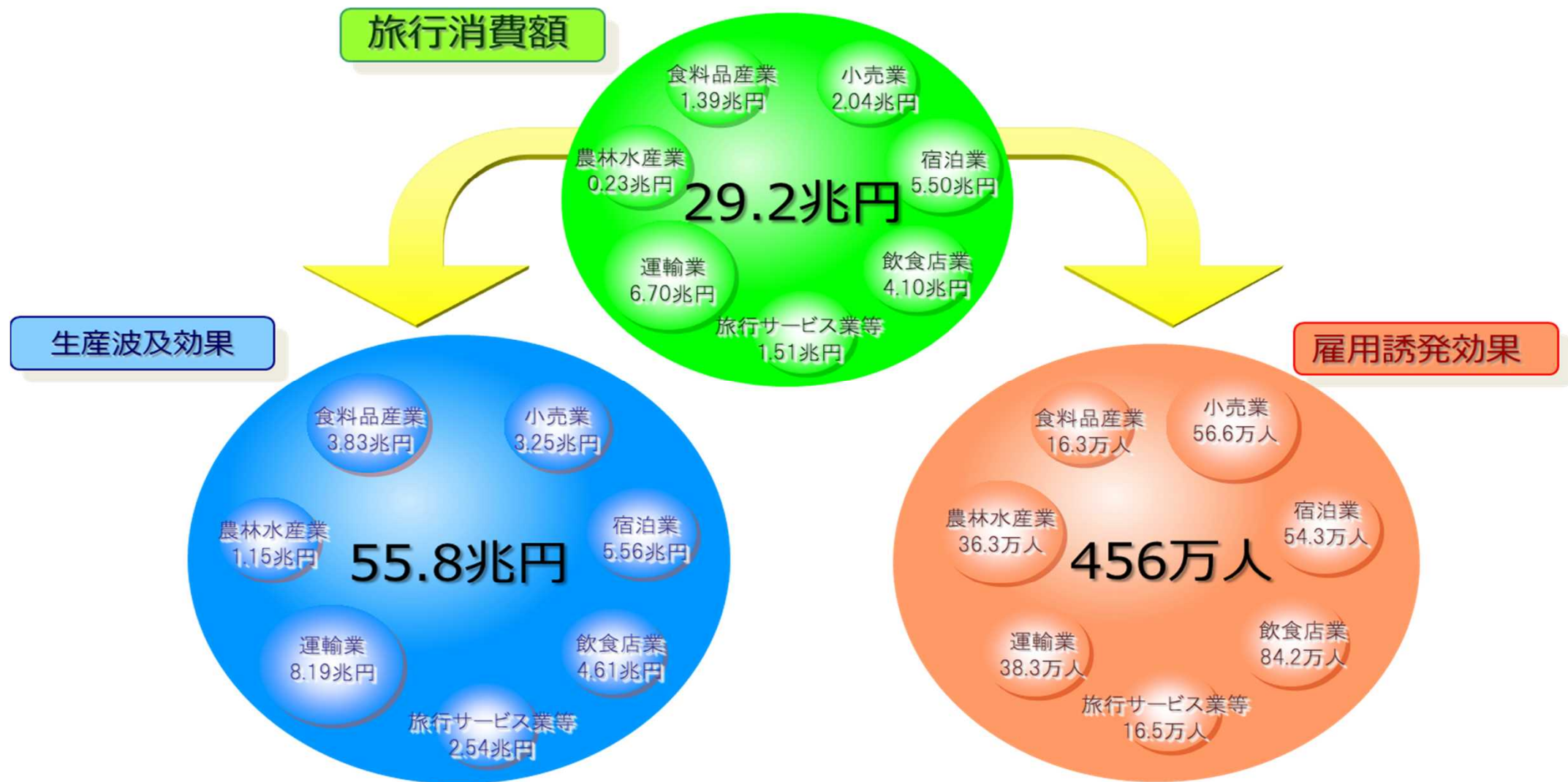
旅行消費額の訪日外国人旅行は訪日外国人消費動向調査（2019年）より算出、国内旅行は旅行・観光消費動向調査（2019年）より算出。

訪日外国人旅行者は日本政府観光局（2019年）発表数値、国内旅行者は旅行・観光消費動向調査（2019年）より算出。

訪日外国人旅行者1人1回当たり消費額は訪日外国人消費動向調査（2019年）、国内旅行者（宿泊/日帰り）1人1回当たり消費額は旅行・観光消費動向調査（2019年）より算出。

定住人口1人減少分に相当する旅行者人数は、定住人口1人当たり年間消費額を訪日外国人旅行者又は国内旅行者1人1回当たり消費額で除したものの。（※観光庁資料）

1.導入【旅行・観光消費の生産波及効果（2019年）】



◆生産波及効果

新たな需要が生じた際に、結果として産業全体にどれだけの効果が生じたのかを示したものの。（例えば、旅行・観光消費によってこれらに原材料（中間財）を納めた業者の売上や当該業者に勤務する従業員の給与が増加することによってもたらされる産業全体の新たな生産を含めたもの）

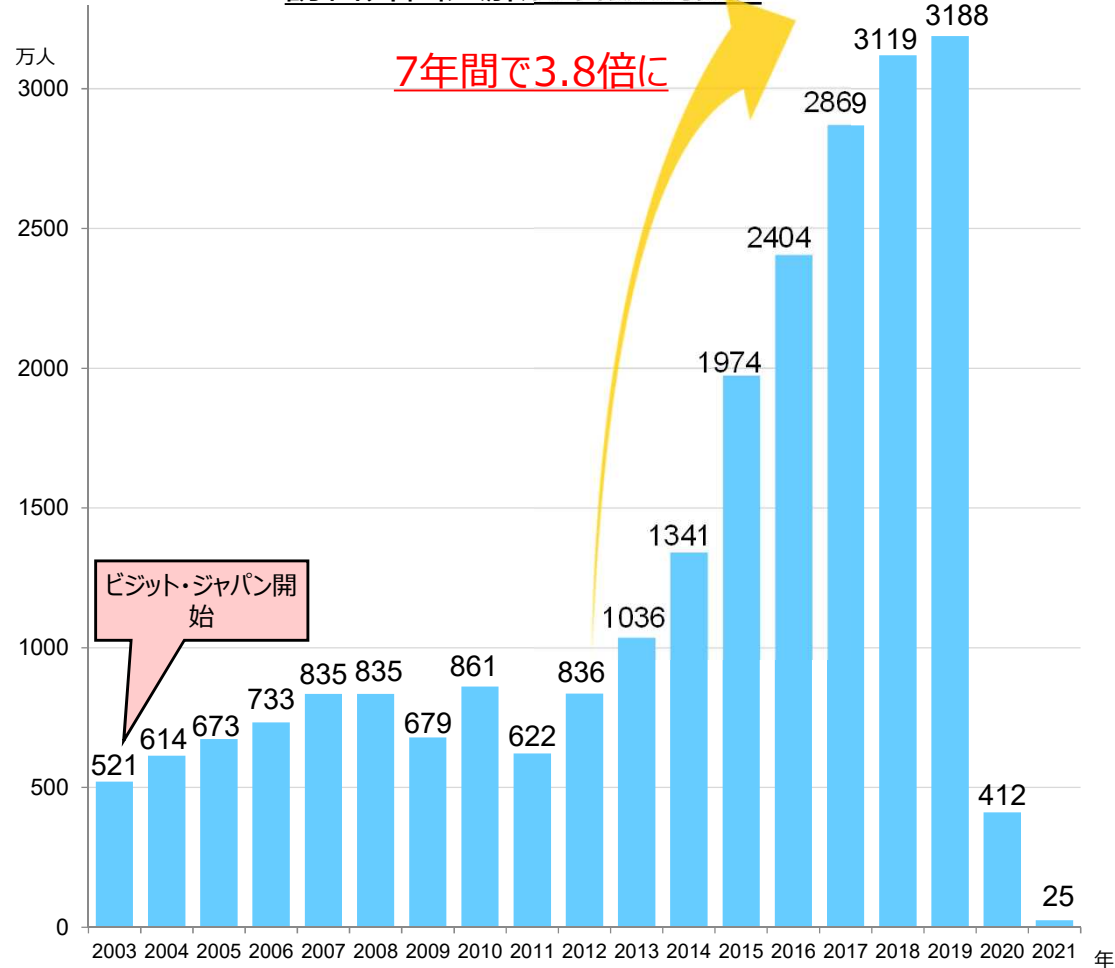
※旅行消費額については、

- ・ 日本人国内旅行（宿泊旅行および日帰り旅行）、日本人海外旅行の国内消費分および、訪日外国人の旅行等による消費額の合計。
 - ・ 国際基準（UNWTO）に則り算出。P6の額に、別荘の帰属家賃等を追加計上。
- 出展：観光庁「旅行・観光産業の経済効果に関する調査研究」（2021年3月）

1.導入【訪日外国人旅行者数の推移】

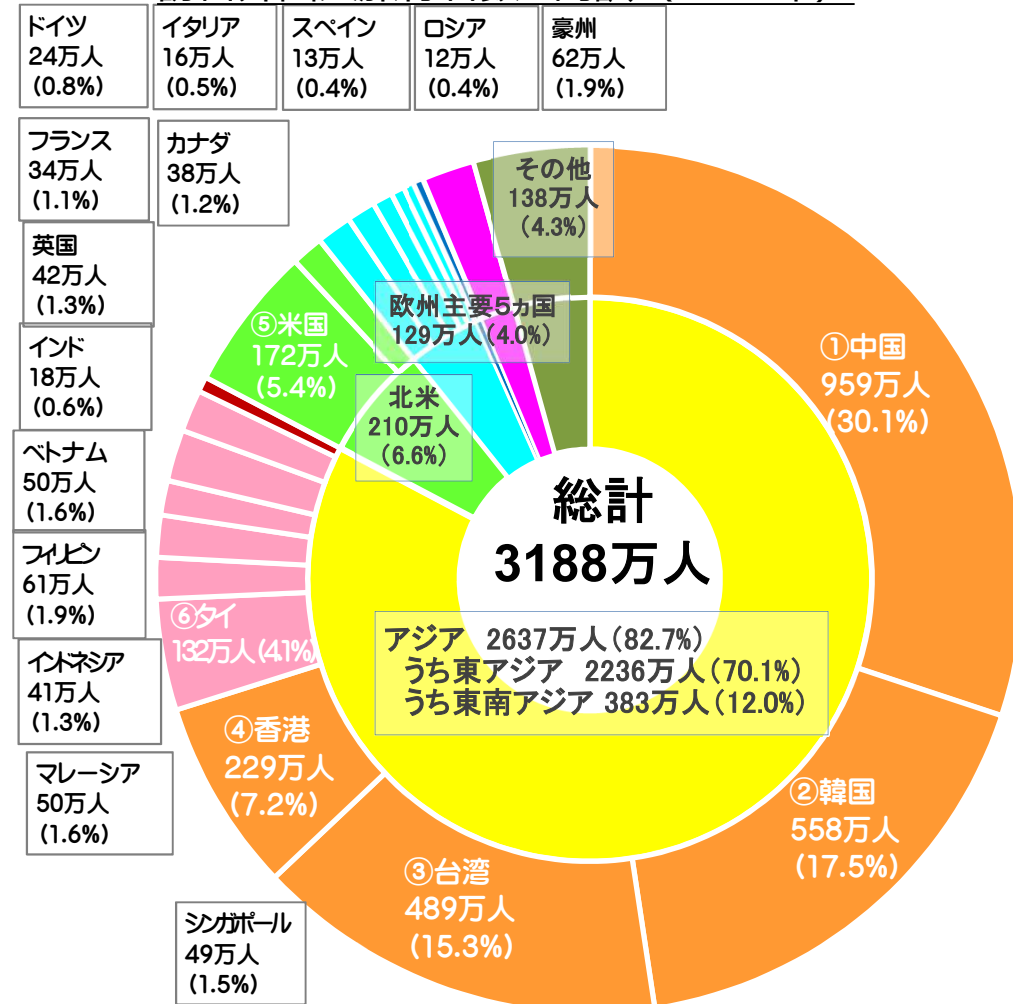
- **2020年（令和2年）の訪日外国人旅行者数**は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行による旅行控えや、航空便の大幅な減少等により、**対前年比マイナス87.1%の412万人**となり、ビジット・ジャパン事業開始以前の1998年（平成10年）と同程度となった。
- 2019年訪日外国人旅行者数の内訳は、東アジア2,236万人、東南アジア383万人、欧米豪413万人。

訪日外国人旅行者数の推移



注）2021年の値まで確定値
%は対2019年同月比、（ ）内は対前年同月比

訪日外国人旅行者数の内訳（2019年）



資料：日本政府観光局（JNTO）資料に基づき観光庁作成

注1：（ ）内は、訪日外国人旅行者数全体に対するシェア

注2：「その他」には、アジア、欧州等各地域の国であっても記載のない国・地域が含まれる。

1.導入【訪日外国人旅行消費額の推移】

戦略的なビザ緩和、免税制度の拡充、出入国管理体制の充実、航空ネットワークの拡大など、**大胆な「改革」**を断行。

- ・訪日外国人**旅行者数**は、**約3.8倍増**の**3,188万人**に
- ・訪日外国人**旅行消費額**は、**約4.4倍増**の**4.8兆円**に

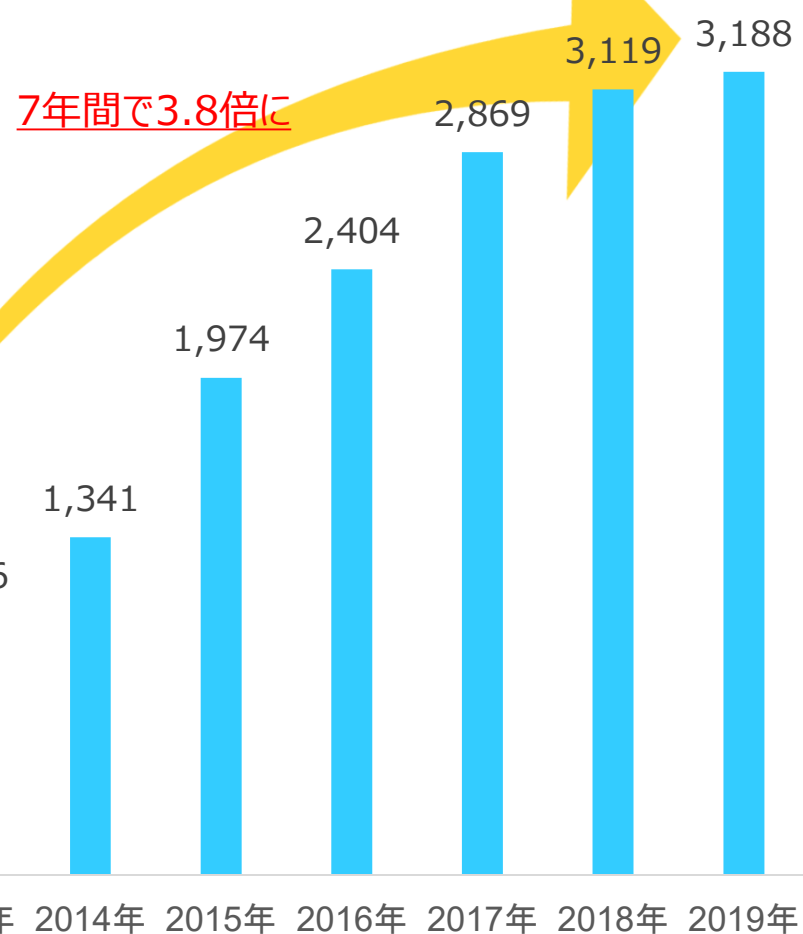
(2012年) (2019年)

836万人 ⇒ 3,188万人

1兆846億円 ⇒ 4兆8,135億円

訪日外国人旅行者数の推移

単位：万人



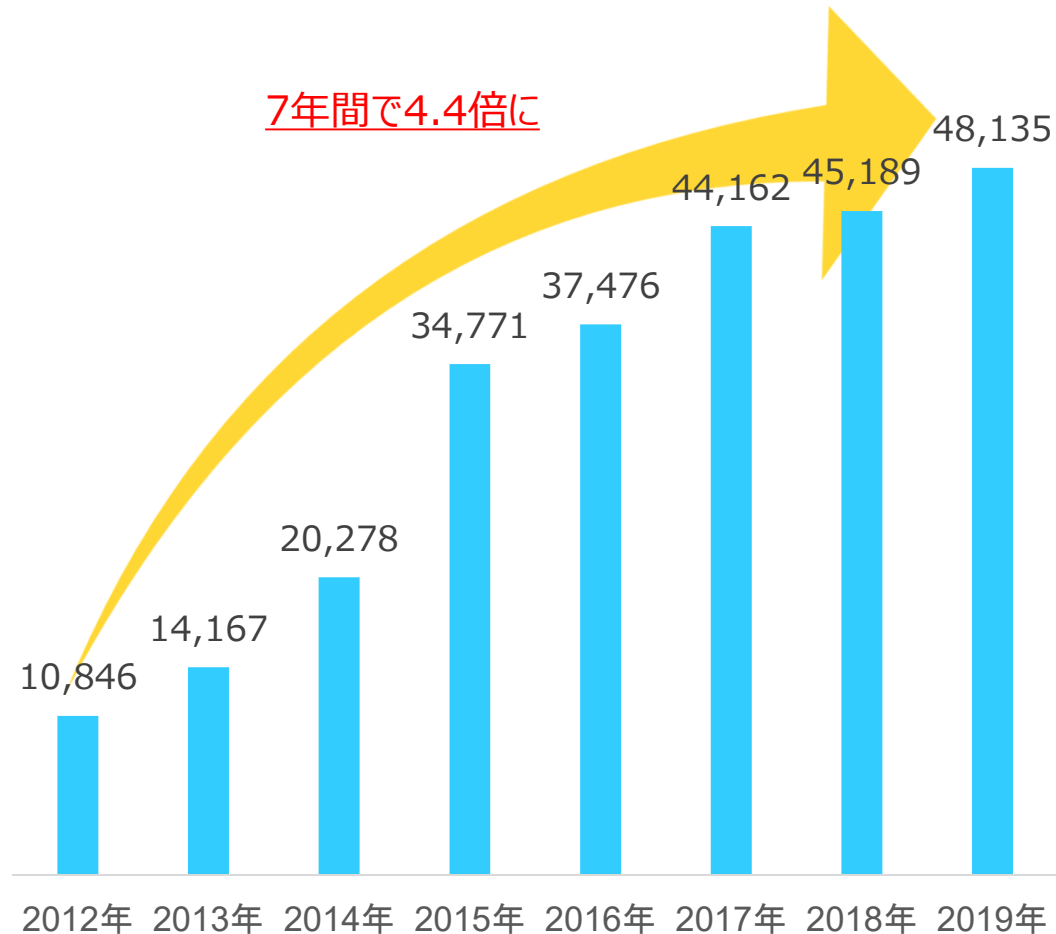
7年間で3.8倍に

2012年 2013年 2014年 2015年 2016年 2017年 2018年 2019年

出典：日本政府観光局 (JNTO)

訪日外国人旅行消費額の推移

単位：億円

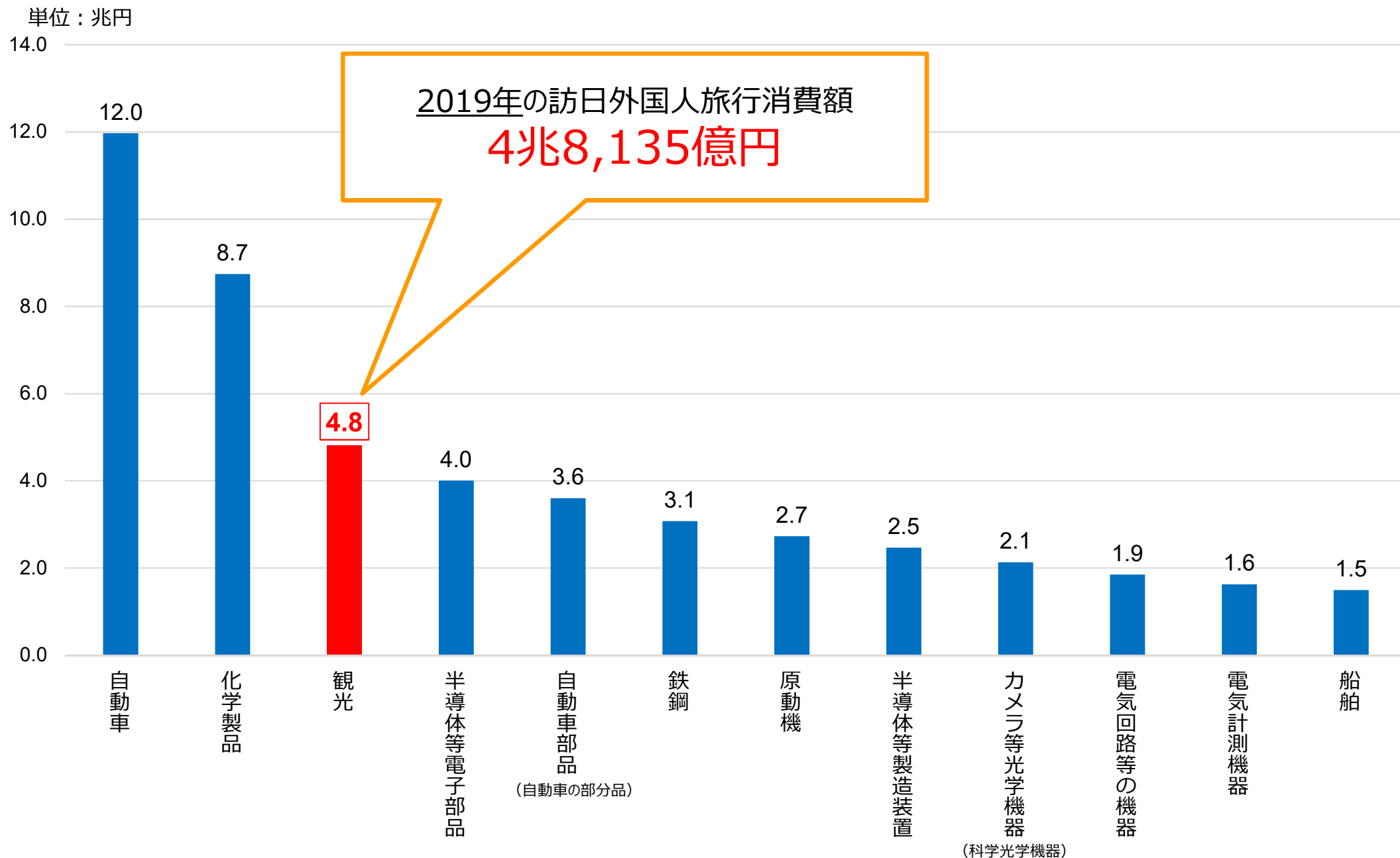


7年間で4.4倍に

2012年 2013年 2014年 2015年 2016年 2017年 2018年 2019年

出典：観光庁「訪日外国人旅行消費動向調査」

1.導入【訪日外国人旅行消費額の製品別輸出額との比較】



資料：財務省「貿易統計」、観光庁「訪日外国人消費動向調査」に基づき観光庁作成
※カッコ内に記載の品名は、貿易統計における品名を示す。(2020年3月)

2. 何故、「持続可能な観光」に取り組む必要があるのか？

観光庁では、国際基準^(※)に準拠した観光地域（地方公共団体・DMO等）向けの指標（ガイドライン）である「**日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）**」を開発

- 観光庁に「**持続可能な観光推進本部**」を設置（2018年）
- 「**持続可能な観光先進国に向けて**」を公表（2019年）
 - 各地方公共団体や観光地域づくり法人（DMO）による適切な観光地経営の導入を通じて、地域社会における経済利益や旅行者・コミュニティ・文化資源・環境に対する利益の最大化、悪影響の最小化などにより「**持続可能な観光先進国**」を実現していくため、
 - ・ 混雑やマナー違反対策等の個別課題への対応
 - ・ 多面的な現状把握の結果に基づく中長期的マネジメントを実施していくことに。
- 国として持続可能な観光の実現のために取り組むべき事項などをまとめた「**日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）**」を開発・公表（2020年）
 - 世界の主要観光地においても、観光指標を活用した中長期的な観光地マネジメントを進めているところ



（※）国際基準に準拠した指標（ガイドライン）とは、国連世界観光機関（UNWTO）、国連環境計画等より開発された「観光地向けの持続可能な観光指標（GSTC-D: GSTC Destination Criteria）」を指す。

GSTC: Global Sustainable Tourism Council。国連世界観光機関（UNWTO）、国連環境計画等の呼びかけにより持続可能な観光の共同理解を深めることを目的に活動する協議会。

海外におけるオーバーツーリズムの状況(例示)

バルセロナやヴェネツィアなど、世界中から数多くの旅行者が訪れる海外の主要観光地の中には、既にオーバーツーリズムの状況が発生している観光地が見られる。

バルセロナ

- 大量に訪れる観光客による過度な混雑や景観破壊等の課題から、観光客と市民との間に軋轢が生じ、世論調査における市民が考える社会問題では、「失業率」を上回り「観光」が1位になったことも。



バルセロナ市街の電柱に貼付されたステッカー



市民による反観光デモ「これは観光ではない。侵略だ」



「酔っ払い観光」に対する反対デモ



不動産投機に抗議する横断幕を掲げる中心部の住宅街

ヴェネツィア

- 市民により、景観破壊等をもたらすクルーズ船の乗入れ制限を求めるデモが発生した。
- また、大型クルーズ船等による観光客の増大により、地価が高騰し、市民が退去を余儀なくされ、人口が激減した。



ヴェネツィアを訪れる大量の観光客



観光客の増加に抗議する市民



ヴェネツィアに着工する大型クルーズ船



ヴェネツィア市街に掲示された反観光客の風刺画

持続可能な観光の推進に係る国内各地域における課題

日本国内においては、人気観光地を中心として、観光地等での混雑、マナー違反等といった課題への関心が高まっている。

【畑への無断侵入】

- 美瑛町や富良野等では、農家の私有地である畑や花畑に無断侵入し、インスタ映えを狙って写真撮影に興じる外国人観光客が多数に上る。



畑に侵入する外国人（美瑛町）

【地域住民がバスに乗車できない】

- 京都市内の路線バスに、大型の手荷物を持ち込む外国人旅行者が増えたため、地域住民がバスに乗車できない状況もある。



バスに乗り込む外国人観光客（京都市）

【大型荷物による車両混雑】

- 大阪府下の鉄道車内では、外国人観光客の持ち込むスーツケースが車両混雑の原因としてトラブルが発生した。



スーツケースにより混雑する電車内（大阪府）

【地域住民が鉄道に乗車できない】

- 鎌倉では、観光客が多い時期は、沿線住民が電車に乗れなくなってしまう。
（最長約1時間待ち）



江ノ電長谷駅の混雑状況

【観光資源の竹が傷つけられる】

- 嵯峨嵐山の竹林では、落書きや刃物により外国語で文字が刻まれた竹が増加し、被害は100本以上に上る。



傷つけられた竹林（嵐山）

【クルーズ船着港時の交通渋滞】

- 博多市内等では、クルーズ船着港時、観光バスによる交通渋滞が発生している。



博多の交通渋滞状況

方向性

- 外国人旅行者数について、2020年4,000万人、2030年6,000万人等の目標を着実に達成すると同時に、各自治体やDMOによる適切な観光地経営の導入を通じて、地域社会における経済利益や旅行者・コミュニティ・文化資源・環境に対する利益の最大化、悪影響の最小化などにより「持続可能な観光先進国」を実現していく

個別の施策

- 国内外の先行的な取組事例を収集・共有しつつ、モデル事業等を通じて、観光地の混雑・マナー対策等を促す
- 各自治体やDMOが多面的な現状把握結果に基づき持続可能な観光地経営を行うよう、国際基準に準拠した「持続可能な観光指標」を開発・普及していく

モデル事業例



嵐山地域における観光快適度の見える化による分散化モデル事業（平成30年度実施）



金沢21世紀美術館における優先入場パスポート販売事業



沖縄県におけるマナー啓発動画の制作・放映モデル事業（平成29年度実施）

沖縄県における地域独自の観光指標

2. 何故、「持続可能な観光」に取り組む必要があるのか？

日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D)の内容

- 日本版持続可能な観光ガイドラインは、Aマネジメント、B社会経済、C文化、D環境の4分野から構成されており、日本の特性を反映した合計47の大項目・113の小項目が設定されている。各分野の指標例は以下のとおり。

A. 持続可能な マネジメント

大項目数:16 小項目数:41

A4 観光による負荷軽減のための財源

観光による負荷(オーバーツーリズム関連の課題等)軽減のための財源が確保されていること

- ① 目的を明確にした財源を確保、運用していること

12 つくる責任
つかう責任



17 パートナリシップで
目標を達成しよう



B. 社会経済の サステナビリティ

大項目数:8 小項目数:24

B3 地域事業者の支援と公正な取引

地域事業者の支援と公正な取引の実現に取り組んでいること(観光の効果がおよぶ地元の職人、農業者等も対象とする)

- ① 地域の特産品やサービスの利用を促進していること
② 地元の観光関連の中小企業が、より市場に参入しやすくなるよう支援していること

2 飢餓を
ゼロに



8 働きがいも
経済成長も



12 つくる責任
つかう責任



C. 文化的 サステナビリティ

大項目数:8 小項目数:19

C3 無形文化遺産

無形文化遺産の保護に関する計画や規制等があること

- ① 無形文化遺産のリストがあること
② 地域の行事(祭り等)の保存に努めていること
③ 伝統文化の次世代継承を支援するための取組があること

11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



D. 環境の サステナビリティ

大項目数:15 小項目数:29

D7 省エネルギー

観光地域におけるエネルギー消費量の削減と効率性の改善及び再生可能エネルギーの使用について目標値を定めていること

- ① エネルギー消費量を定期的にモニタリングし、削減するための取組があること
② 化石燃料の依存度を低減し、再生可能エネルギーの使用を促進する政策や取組があること

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



2. 何故、「持続可能な観光」に取り組む必要があるのか？

日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D)の内容

○ 日本版持続可能な観光ガイドラインは、Aマネジメント、B社会経済、C文化、D環境の4分野から構成されており、日本の特性を反映した合計47の大項目・113の小項目が設定されている。各分野の指標例は以下のとおり。

**A. 持続可能な
マネジメント**
大項目数:16 小項目数:41

A4 観光による負荷軽減のための財源
観光による負荷(オーバーツーリズム関連の課題等)軽減のための財源が確保されていること
① 目的を明確にした財源を確保、運用していること



**B. 社会経済の
サステナビリティ**
大項目数:8 小項目数:24

B3 地域事業者の支援と公正な取引
地域事業者の支援と公正な取引の実現に取り組んでいること(観光の効
① 地域の観光関連の中小企業が、より市場に参入しやすくなるよう支
援していること



**C. 文化的
サステナビリティ**
大項目数:8 小項目数:19

C3 無形文化遺産
無形文化遺産の保護に関する計画や規制等があること
① 無形文化遺産のリストがあること
② 地域の行事(祭り等)の保存に努めていること
③ 伝統文化の次世代継承を支援するための取組があること



**D. 環境の
サステナビリティ**
大項目数:15 小項目数:29

D7 省エネルギー
観光地域におけるエネルギー消費量の削減と効率性の改善及び再生可能エネルギーの使用について目標値を定めていること
① エネルギー消費量を定期的にモニタリングし、削減するための取組があること
② 化石燃料の依存度を低減し、再生可能エネルギーの使用を促進する政策や取組があること



何だかお堅そう、



2. 何故、「持続可能な観光」に取り組む必要があるのか？

＜日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）＞

SDGs 17の目標のどれに結び
ついているのか
(参考：GSTC-D)

カテゴリー (大)

カテゴリー (小)

「日本版持続可能な観光ガイド
ライン（JSTS-D）」本文

考え方：「日本版持続可能な観
光ガイドライン（JSTS-D）」各項目の解釈、なぜこの
項目に取り組むことが重要で
あるのかの示唆

参考資料：「日本版持続可能な
観光ガイドライン（JSTS-D）」が求めているデータ、
エビデンスの出典元の例。各
地域でも当該欄を参考にデー
タ、エビデンスを収集すれば
よい

先行事例：各項目をクリアで
きていない場合には、当該欄
も参考に新たな施策・取組を
始めるとうよい。なお、各項目
の内容をすでにクリアしてい
る場合であっても、「ネク
ストステップ」に記載の、より
進んだ取組を行うことが望ま
しい。

一部項目には補足情報を掲載

Japan Sustainable Tourism Standard for Destinations

SECTION B: Socio-economic sustainability 社会経済のサステナビリティ

B(a) Delivering local economic benefits 地域経済への貢献

B2 ディーセント・ワークと雇用機会
働きがいのある人間らしい仕事（ディーセント・ワーク）と雇用機会に関する取組を行っていること

① 観光関連事業者への就業を促進する取組があること
② 性別、年齢、季節等に左右されない、安定した雇用や公正な賃金の実現に向けた取組を行っていること

考え方

- 労働者の権利や男女の雇用均等に関する法律は国レベルで制定されている
- 世界観光倫理憲章（UNWTO）第9条「観光産業における労働者と事業者の権利」
- 女性活躍推進法に基づき、企業におけるワーク・ライフ・バランスを推進するための認定「えるぼし」（厚生労働省）
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000091025.html>
- 「観光分野における女性活躍推進に関する調査事業報告書」（観光庁）
http://www.mlit.go.jp/kankochu/category01_000102.html

参考資料

男女別雇用者データ／男女共同参画促進に関わる政策／研修プログラム数／就職セミナーの実施回数／男女共同参画促進に関する政策／都道府県または自治体の労働安全基準の法律の整備や政策／男女別賃金データ／平等な雇用促進に関わる規定や施策

参考資料例

- 平成29年就業構造基本調査 結果の概要（総務省）②
<https://www.stat.go.jp/data/shugyou/2017/pdf/kgaiyou.pdf>
- 厚生労働省賃金格差調査（厚生労働省）②
<https://www.mhlw.go.jp/toukei/tiran/roudou/chingin/kouzou/z2018/dl/13.pdf>
- 長野県就業促進・働き方改革 基本方針（長野県）①、②
<https://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/documents/020316kihonnhouinn.pdf>
- 和歌山県 中小企業振興条例（和歌山県）②
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/010100/reiki/honbun/k501RG00002010.html>
- 鎌倉市人権・男女共同参画（神奈川県鎌倉市）②
<https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kurashi/jinken/index.html>
- 鎌倉市就業・雇用（神奈川県鎌倉市）②
<https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kurashi/kyoudousankaku/index.html>
- 鎌倉市 女性の就業関係（神奈川県鎌倉市）②
<https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kinrou/josei.html>
- 田辺市 女性の就業支援に関する情報（和歌山県田辺市）②
<http://www.city.tanabe.lg.jp/shoukou/josoinoshuugyousienn.html>
- 高野町男女共同参画基本計画（和歌山県伊都郡高野町）②
https://www.town.koya.wakayama.jp/img_data/2019/04/6b04babfaa3357dccc4ebf556988d3cc.pdf
- まち・ひと・しごと創生高野町総合戦略（和歌山県伊都郡高野町）①、②
https://www.town.koya.wakayama.jp/img_data/2016/03/d5f76baeb79ec0bfd6484d2766ea33fd.pdf
- 白川村特定事業主行動計画（岐阜県大野郡白川村）②
<http://shirakawa-go.org/uploads/tokuteikoudoukeikaku.pdf>

先行事例

- 農園の環境、土壌・水を含めた天然資源、生態系や生物多様性を守り、労働者の労働条件やその家族・地域社会を含めた教育・福祉などの優しい基準を満たした農園に与えられる「レインフォレスト・アライアンス認証」を取得している
<https://www.rainforest-alliance.org/lang/ja/about/rainforest-alliance-certified-seal>
- 地域の民間事業者による「民間部門によるUNWTO世界観光倫理憲章への賛約」の署名を促している
<https://unwto-ap.org/wp-content/uploads/2019/04/d7e74f71587841019427e14df37d388-1.pdf>
- 季節限定の観光関連求人の割合を計測している
- 等級制度の導入によるアルバイトの業務意欲向上（アパホテル等）

ネクストステップ

- 観光業就業給与水準（産業全体を100とした際の宿泊業、飲食サービス業における平均月間現金給与水準）を算出、公表している
- 倫理規定違反や法令違反があった場合、当該事業者が、その原因と是正措置について説明責任を果たしている
- 法令違反があった場合、当該事業者が、その原因と是正措置について説明責任を果たしている
- 非正規雇用が正規雇用となるための支援を行っている

【観光分野における安定した雇用の実現に向けた調査項目例】

- 正規雇用者の割合
- 男性／女性の雇用割合
- 女性リーダーの割合
- 通年営業をしている事業所の割合
- 通年雇用者数と臨時雇用者数の割合

日本版持続可能な観光ガイドラインの役割

- ① 自己分析ツール
観光政策の決定、観光計画の策定に資するガイドラインとして活用
- ② コミュニケーションツール
地域が一体となって持続可能な地域／観光地づくりに取り組む契機に
- ③ プロモーションツール
観光地としてのブランド化、国際競争力の向上



日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）へ取り組んでいることを示す観光庁ロゴ（上）が活用可能



2. 何故、「持続可能な観光」に取り組む必要があるのか？

＜日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D)＞

- SDGs 17の目標のどれに結びついているのか
(参考：GSTC-D)
- カテゴリー (大)
- カテゴリー (小)
- 「日本版持続可能な観光ガイドライン (JSTS-D)」本文
- 考え方：「日本版持続可能な観光ガイドライン (JSTS-D)」各項目の解釈、なぜこの項目に取り組むことが重要であるのかの示唆
- 参考資料：「日本版持続可能な観光ガイドライン (JSTS-D)」が求めているデータ、エビデンスの出典元の例。各地域でも当該欄を参考にデータ、エビデンスを収集すればよい
- 先行事例：各項目をクリアできていない場合には、当該欄も参考に新たな施策・取組を始めることよい。なお、各項目の内容をすでにクリアしている場合であっても、「ネクストステップ」に記載の、より進んだ取組を行うことが望ましい。
- 一部項目には補足情報を掲載

Japan Sustainable Tourism Standard for Destinations

SECTION B: Socio-economic sustainability 社会経済のサステナビリティ

B(a) Delivering local economic benefits 地域経済への貢献

B2 ディーセント・ワークと雇用機会

働きがいのある人間らしい仕事(ディーセント・ワーク)と雇用機会に関する取組を行っていること

① 観光関連事業者への就業を促進する取組があること

② 性別、年齢、季節等に左右されない、安定した雇用や公正な賃金の実現に向けた取組を行っていること

考え方

- 労働者の権利や男女の雇用均等に関する法律は国レベルで制定されている
- 世界観光倫理憲章 (UNWTO) 第9条「観光産業における労働者と事業者の権利」
- 女性活躍推進法に基づき、企業におけるワーク・ライフ・バランスを推進するための認定「えるぼし」(厚生労働省)
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000091025.html>
- 「観光分野における女性活躍推進に関する調査事業報告書」(観光庁)
http://www.mlit.go.jp/kankochou/category01_000102.html

参考資料

- 男女別雇用者データ/男女共同参画促進に関わる政策/研修プログラム数/就職セミナーの実施回数/男女共同参画促進に関する政策/都道府県または自治体の労働安全基準の法律の整備や政策/男女別雇用者データ/平等な雇用促進に関わる規制や政策
- 調査報告書(和歌山県)①、②
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/odokyo/documents/020316kihohinnousinn.pdf>
- 和歌山県 中小企業振興条例(和歌山県)②
https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/010100/reiki/reiki_honbun/k501RG00002010.html
- 鎌倉市人権・男女共同参画(神奈川県鎌倉市)②
<https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kurashi/jinken/index.html>
- 鎌倉市就業・雇用(神奈川県鎌倉市)②
<https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kurashi/jinken/kyoudousankaku/index.html>
- 鎌倉市女性の就業関係(神奈川県鎌倉市)②
<https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kinrou/josei.html>
- 田辺市女性の就業支援に関する情報(和歌山県田辺市)②
<http://www.city.tanabe.lg.jp/shoukou/josoinoshuugyousinn.html>
- 高野町男女共同参画基本計画(和歌山県伊都郡高野町)②
https://www.town.koya.wakayama.jp/img_data/2019/04/6b04babfaa3357dcd44ebf556988d3cc.pdf
- まち・ひと・しごと創生高野町総合戦略(和歌山県伊都郡高野町)①、②
https://www.town.koya.wakayama.jp/img_data/2016/03/d5f76baeb79ec0bfd6484d2766ea33fd.pdf
- 白川村特定事業主行動計画(岐阜県大野郡白川村)②
<http://shirakawa-go.org/uploads/tokuteikoudoukaiaku.pdf>

先行事例

- 農国の環境、土壌・水を含めた天然資源、生態系や生物多様性を守り、労働者の労働条件やその家族・地域社会を含めた教育・福祉などの厳しい基準を満たした農園に与えられる「レインフォレスト・アライアンス認証」を取得している
<https://www.rainforest-alliance.org/lang/ja/about/rainforest-alliance-certified-seal>
- 地域の民間事業者による「民間部門によるUNWTO世界観光倫理憲章への賛同」の署名を促している
<https://unwto-ap.org/wp-content/uploads/2019/04/d7e74f71587841019427e14df37d388-1.pdf>
- 季節限定の観光関連求人の割合を計している
- 等級制度の導入によるアルバイトの業務意欲向上(アパホテル等)

ネクストステップ

- 観光業就業給与水準(産業全体を100とした際の宿泊業、飲食サービス業における平均月間現金給与水準)を算出、公表している
- 倫理規定違反や法令違反があった場合、当該事業者が、その原因と是正措置について説明責任を果たしている
- 法令違反があった場合、当該事業者が、その原因と是正措置について説明責任を果たしている
- 非正規雇用が正規雇用となるための支援を行っている

【観光分野における安定した雇用の実現に向けた調査項目例】

- 正規雇用者の割合
- 男性/女性の雇用割合
- 女性リーダーの割合
- 通年営業をしている事業所の割合
- 通年雇用者数と臨時雇用者数の割合

日本版持続可能な観光ガイドラインの役割

① 自己分析ツール

観光政策の決定、観光計画の策定に資するガイドラインとして活用

② コミュニケーションツール

地域が一体となって持続可能な地域/観光地づくりに取り組む契機に

③ プロモーションツール

観光地ブランド化、国際競争力向上に貢献

JSTS-D

日本版持続可能な観光ガイドライン (JSTS-D) へ取り組んでいることを示す観光庁ロゴ(上)が活用可能

やっぱりお堅そうだ、

16

2. 何故、「持続可能な観光」に取り組む必要があるのか？

Tourism for SDGs
(※観光はSDGsの17の目標すべてにつながっている)

JOIN US ON THE 2030 JOURNEY
People | Planet | Prosperity | Peace | Partnership



SDGsとの関連

観光はSDGs全17のゴールに寄与している。
SDGsは重要だ。
そのため、

- ・ オーバーツーリズムを防ぐ
- ・ 観光資源を守る
- ・ 自然環境を守る
- ・ 地域住民の観光への理解促進

などが重要だということは分かる。



しかし、「「持続可能な観光」とは結局のところ「道徳・ボランティア」なのではないか？ 大事なことだとは分かるが、お金儲けをしないといけないのに、それでは難しい。インセンティブがないと行動を変えづらい。」と感じている方は少なくはないのでは？

2. 何故、「持続可能な観光」に取り組む必要があるのか？

旅行業界における持続可能な観光の現状

観光による負の影響

マクロ：温室効果ガス（GHG）排出量の上昇

世界の観光関連を起因とするGHG排出量は2009年の39億トンから2013年の45億トンに上昇。これは世界の**総排出量の8%**を占め、2019年時点では11%（54億トン）と**市場の拡大に伴う環境負荷の増大**が問題視されている。

（出典：「A Net Zero Roadmap for Travel & Tourism」(World Travel & Tourism Council)）

ミクロ：オーバーツーリズムによる資源喪失・住民生活への負担

例）2006年に米国で世界一高い木が発見され旅行者が殺到。**ごみの廃棄や土壌の踏み荒らし**などで樹木を含む周辺環境が悪化し、さらに地域への冒犯行為などでこの周辺は立入禁止となり、**貴重な観光資源を喪失**。

旅行業者の現状

- 世界の83%の旅行者が持続可能な観光は不可欠と考えている



- ・ 2人に1人は持続可能な旅行のための**選択肢が十分でない**と感じている
- ・ **旅行業者は**サステナブルな選択肢を**もっと提供すべき**と考える人は72%

旅行者のニーズに旅行業者が応えられていない



2. 何故、「持続可能な観光」に取り組む必要があるのか？

観光業の役割

世界の動き

【グラスゴー宣言】

観光部門で2050年までにカーボンネットゼロ

2021年11月に観光における気候変動対策に関するグラスゴー宣言が、国連気候変動枠組条約第26回締約国会議（COP26）で発表。宣言に署名した団体は2023年1月17日現在で735、内約4割は旅行業者*。日本からは3団体のみ。

* 旅行業者はツアーオペレーター/旅行代理店/OTA/DMCを含む



旅行業者の影響力

旅行者への影響力

コロナ禍で生じた新しい旅行のニーズに応えられるサービスを求めて、今後旅行会社の存在意義はますます高まると考えられる。

地域・観光事業者への影響力

目的地や宿泊施設、交通手段、飲食店などの提案・仕入れに関して旅行会社は広く関与し、**観光全体のバリューチェーンの持続可能性を高める**ことに大きな影響を与える。



2. 何故、「持続可能な観光」に取り組む必要があるのか？

海外における持続可能な観光への意識

○ 旅行における持続可能性をより意識するために、地域や商品・サービスの提供側に期待する情報発信や推進活動は、

1位: **世界的な認定機関から持続可能な観光を推進する旅行先としての認証があること**

～持続可能な観光に関する認証制度ロゴマークの例～



2位: 利用する**交通機関のCO2排出量が検索できること**

※ これらの意識は、ドイツ、スウェーデンなど**欧州、豪州で高い傾向**に見られる。

(出典:「SDGs に対する生活者の意識と旅行についての調査」(株)JTB総合研究所))



スカイスキナー社では、CO2排出量の少ないフライトが一目でわかる、「Greener choice」のマークを表示



東武トップツアーズでは、旅行行程におけるCO2排出量を計測可能なシステムDTSを開発

2. 何故、「持続可能な観光」に取り組む必要があるのか？

観光業のこれから

旅行業者による持続可能な観光の取組例

旅行者行動規範

環境に配慮した行動やどのように地域をサポートできるかなど、**旅先での責任ある旅行者となるためのヒントを案内する冊子を旅行者に配布**。(EXO Travel)



地域貢献の可視化

送客先地域での体験については**地元企業を支援（利用）**することとし、例えば、とある地域では顧客が現地でランチをするだけでコミュニティ内の100以上の世帯の生活を支援することができるなど、**地域貢献を可視化**。

(TUI Travel)



カーボンクレジット

旅行によって生じるGHGを計算し旅行代金にクレジット料金を含ませて販売。昨年までに世界で**358,000トンのGHGをオフセット**。

(Intrepid Travel)



ラベル認証による選定

「サステナブル・トラベル」バッジを取得する宿泊施設や、GSTC等の認定機関より認証された地域、事業者を優先的に選定。

(Booking.com)



2. 何故、「持続可能な観光」に取り組む必要があるのか？

ビジネスとしての持続可能な観光

○ コロナ禍によりサステナブル指向がさらに高まり、旅行によって旅行先に負担をかけたくない、むしろ貢献したいと考える人が増加【旅行者】

- ・ 5人に3人が「環境に優しい方法で旅行するためなら**料金が高くなっても構わない**」と回答 (Expedia調査 2021)



- ・ 旅行者の67.7%が**持続可能な出費に肯定的** (Trip.com調査 2022)



しかし 41%が「**旅行をサステナブルにする方法が分からない**」

(Expedia調査 2021)

**持続可能な観光は道徳・ボランティアだけではない。
来てほしい客層を取りこぼしていないか？**

2. 何故、「持続可能な観光」に取り組む必要があるのか？

観光地・資源を文字通りサステナブルにするために

○ 持続可能な観光に取り組む地域が増加【地域】

- 日本版持続可能な観光ガイドラインロゴマーク取得地域
(12地域・2022年12月末時点)



日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D)ロゴマーク



2022 Green Destinations TOP100ロゴマーク

- Green Destinations TOP100地域
(2022年10地域、2021年12地域、2020年6地域)

⇒ 上記地域の多くは、質の高い旅行者に多く訪れてもらいたいと考えている。(一部例外あり)

頑張っている地域を理解し、その頑張りを正しく売り出すことができるのは、旅行業者。地域の頑張りに応え、持続可能な観光地として伸ばしていく役割。文字どおり10年先、50年先も誘客・送客できる持続可能な観光地にするために。



2. 何故、「持続可能な観光」に取り組む必要があるのか？

【まとめ】持続可能な観光の取組は道徳にすぎずビジネスにならないのか？

- 世界最大のリアルエージェントであるTUIトラベル（ドイツ）は、「サステイナブルな取組をしている地域でなければ送客をしない」と明言
- booking.comのアンケート調査(2019年)では、世界の86%が「サステイナブルな旅行を体験したい」と回答
 - 特に若者を中心に関心が高まっている
 - コロナ禍によりサステイナブル指向がさらに高まり、旅行によって旅行先に負担をかけたくない、むしろ貢献したいと考える人が増加
 - さらに2021年の調査では、世界の81%が「エコフレンドリーな宿泊施設に1回は滞在したい」、84%が「廃棄物を減らしてプラスチックをリサイクルするつもり」と回答している一方で、41%が「旅行をサステイナブルにする方法が分からない」とも回答している。
- 本来、観光は「住んでよし、訪れてよし」、「win-win」であるべきもの。しかし、観光が地域住民にとっての悪者になってしまうと、その国や地域での観光促進は困難に。



バルセロナにおける市民の反観光デモ

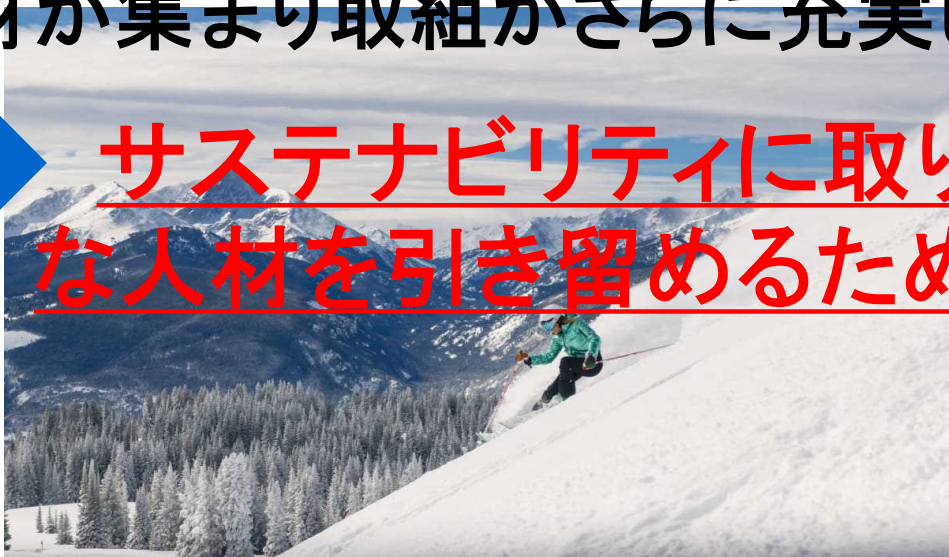
➡ 最近よく耳にする量だけでなく質の向上ということを目指すのであれば、地域も事業者もともに持続可能な観光に取り組んで、持続可能な観光地・旅行商品づくりを実践してみてもいいかでしょうか。

2. 何故、「持続可能な観光」に取り組む必要があるのか？

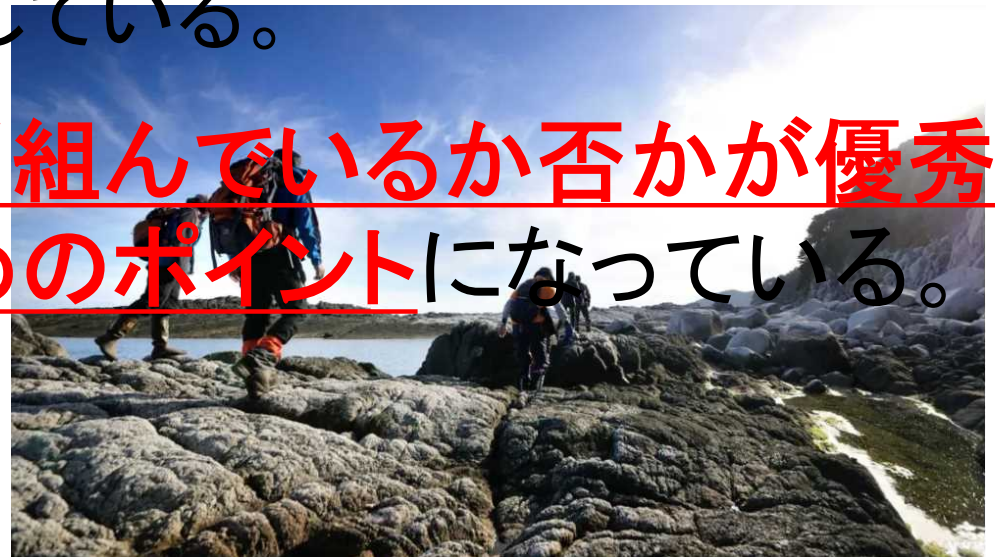
優秀な人材確保につなげる

- GSTC認証を取得している米国コロラド州ヴェイルでは、ヴェイルで働く理由の1位が「サステナビリティへの取組で他の地域をリードしているから」。また、サステナビリティへの取組を深めていくにつれて、従業員の満足度が向上し、離職率も低下。
- 日本で国際的な評価の高い、かまいしDMCにおいても、人材が集まり取組がさらに充実している。

➡ サステナビリティに取り組んでいるか否かが優秀な人材を引き留めるためのポイントになっている。



ヴェイルのスキー場



釜石市のトレイルコース

3. どのようにして「持続可能な観光」に取り組めば良いのか

① 危機管理（誘客多角化、マイクロツーリズム）

- 観光客として来て欲しいターゲット（欧米人、若者、女性等）を定めることは、戦略としては重要。しかし、何らかの理由により当該ターゲットが来なくなったとしても、危機に瀕しない仕組み作りがより重要。
- 「マイクロツーリズム市場を少なくとも1／3くらい確保できれば、どのような波が来たときにも2020年4月、5月のような90%減というようなことは起こらない。」（星野リゾート星野代表）

➡ 地元の人たちでも行きたくなる、行きやすい仕組み作りとアピールを

➡ SDGsを学べる修学旅行、校外学習の誘致を



バイオマス視察ツアー（福井県あわら市）26

持続可能な観光に関するインタビュー調査結果について

アンケートに回答していただいた観光事業者の中でも、先進的な取組をしている3事業者に詳細を聞きました。

雄大なニセコの自然を守ってこそ



ニセコアウトドアセンター
南 重光さん

北海道に来る観光客にはさまざまな自然がありますが、ニセコに来る方の目的は自然の景観や自然のなかでの体験がほとんど。ニセコを通過してくださった観光客を失望させないような豊かな自然を維持していかなければと思っています。そうすれば、観光地としての魅力が増しますし、さらに多くの観光客から目的地として選ばれるでしょう。観光客

が増えれば、地域の商店などでも消費してもらえるので、地域の経済的にプラスになっていきます。

私たちは地域の自然環境を素材にして雪割事業を行っているので、地域・環境・観光の関係が持続されていくことは大切なこと。コスト面とのバランスを考えて、続けていくことが大事なのだと思います。

移住してからSDGsへの意識が高まりました

ニセコ町に移住するまでSDGsについてはほとんど意識しなかったのですが、ニセコ町がSDGsを掲げているのを知り、興味を持つようになりました。今は、カフェと一緒に運営する店とともに、環境に対する意識は高く、リサイクルできるものはリサイクルしたり、ものを簡単に捨てない、簡単に買わないなど実践しています。

欧米系のお客さまは特に環境問題への意識が高く、来店した際プラ製品の使用をやめるように要求される方がいらっしゃいます。お客様だけでなく、経営者の方々も外国人の方が環境に対しての意識が高い。私たちも「地域産物の活用」や「食品ロスの削減」など、飲食店にできる持続可能な取り組みをし、啓蒙活動も続けていきたいと考えています。



ニセコベースカフェ
奥田啓太さん

環境に負荷をかけない宿泊施設を増やしたい

オーガニック食品は「体にいい」という感覚がありましたが、欧州では「どの程度自然に負荷をかけているか」という見方で、供給までの道筋に焦点を当てて買い物をする人が多い。自分の任んでいたデンマークは小さな国なので、資源に関する考え方が一人ひとりがきちんと持っていて、100%自然エネルギーで発電するなど、国内で持

続的な生活ができています。一方で、同じ地球上にある日本が足を引っ張っているんじゃないか？ という気持ちも芽生えてきました。個人でできることは限られますが、ゼロ・エミッションの宿を目指しています。この町に環境に負荷をかけない宿泊施設が増えれば、何かが変わると思います。



ニセコムルキーズ
西尾将裕さん

調査で分かった持続可能な観光を通じたSDGsへの貢献

- | | |
|--|---|
| 1 小さなことからコツコツと | <ul style="list-style-type: none"> ●「もったいない」の気持ちで資源やエネルギーを節約 ●ゴミを捨てる、花を植える、木を育てるなど日常の小さな取組 |
| 2 ちょっとした工夫でリデュース(削減)、リユース(再利用)、リサイクル(再資源化) | <ul style="list-style-type: none"> ●用具を洗う時には高压洗浄機を使って水の節約 ●泉の湯は捨てずに出汁を取るなどの有効活用 ●食料の残滓(野菜の切れ端など)はコンポスト化して畑の肥料に |
| 3 地元産物や地元の人々を活用してWin-Winな関係を | <ul style="list-style-type: none"> ●美味しく、フードマイレージ(食料の輸送による環境負荷)を減らせる地元の人や産物を積極活用 ●自然、地域の歴史、生活文化に詳しい地元の人に地域の紹介をもらう |
| 4 グローバルな視点からの貢献を | <ul style="list-style-type: none"> ●ゼロ・エミッションな宿泊施設など、海外の先進的な考え方を積極的に取り入れる |

観光が「日本版持続可能な観光ガイドラインモデル事業」アドバイザー 小林英俊(北海道大学 観光学高等研究センター 客員教授)

ニセコ町 持続可能な 観光に関する 調査レポート

ニセコ町は、令和2年度(2020年度)の観光庁「日本版持続可能な観光ガイドラインモデル事業」のモデル地区(全国5地区)に選定され、ガイドラインに沿って持続可能な観光地づくりを推進しています。



1

持続可能な観光とは？

「訪問客、業界、環境および訪問客を受け入れるコミュニティのニーズに対応しつつ、現在および将来の経済、社会、環境への影響を十分に考慮する観光」(UNWTO 国連世界観光機関による定義)

簡単に説明すると

1 環境的に優しい

自然環境や生物多様性の保全を図りつつ、観光開発において持続可能な観光資源を賢明な形で活用する

2 経済成長ができる

観光によってその地域で、安定した雇用、収入を得ることができるよう、そして貧困緩和に貢献する

3 社会文化的に好ましい

地域の伝統的な価値観を守り、異文化理解や異文化に対して寛容になる

T O P I C

「持続可能な観光地」として日本のトップランナーになりつつあるニセコ町

ニセコ町は、今までの施策(景観、環境、水資源、生ごみリサイクルなど)の実績が認められてSDGs 未来都市に認定されています。主要産業は農業と観光業。農業が町の基盤や景観を守り、観光業でその価値を上げますが、観光業は地元の産物を活用することで農業にお返しする。この主要産業がうまく連携することで地元の経済を循環させることが可能となります。町の景観や景観を育てることは、この町に住む人を誇りに思うだけでなく、訪れた人の心も豊かにするのです。

Sustainable Top 100 Destinations に選ばれました！

ニセコ町は、2020年10月に「Sustainable Top 100 Destinations (持続可能な観光地「トップ100」)」に選ばれました。これは、オランダの非営利団体「GREEN DESTINATIONS」が、より良い観光地づくりに努力している地域を毎年選出しているものです。国際的にも、ニセコ町が「持続可能な観光地」であることの認知度が高まっています。



<https://www.visitniseko.jp/information/3097>

2 ニセコ町内の観光事業者の持続可能な取組

1位 ごみ削減	63.5%	6位 使い捨てプラスチック削減	43.8%
2位 仕入れ等における地域産物の活用	58.2%	7位 資源のリデュース、リユース、リサイクル	37.5%
3位 省エネ(照明、自然エネルギー活用、省エネ型ライトなど)	55.3%	8位 多言語対応(施設内看板やメニューの多言語表記)	34.4%
4位 食品ロスの削減	54.3%	9位 地域の自然・景観・歴史・文化等の継承	31.3%
5位 節水	51.0%	10位 地域内の雇用促進	28.1%

※最も多い回答は63.5%の「ごみ削減」ですが、2位「仕入れ等における地域産物の活用」が入っているのはニセコ町の特徴です。町の主要産業である農業と観光業が連携することで地域の価値を生み出し地域経済を循環させます。

3 ニセコ町内の観光事業者が利用客と一緒にいる取組

利用客に呼びかけている取組はさまざま。各場面での取組を紹介します。



旅行中のあらゆる場面で

- 地域の自然・景観・歴史・文化等への理解や敬意を持つこと
- ゴミの持ち帰りや分別
- マイバックの持参



宿泊の場面で

- 節電
- 節水
- 連泊の際の清掃やリネン交換不要の意思表示
- アメニティー類の持参

NO!



野外でのアクティビティの場面で

- 環境保護のマナーの順守(野生植物を採取したり、野生動物に餌を与えたりしない等)



飲食の場面で

- フードロスの削減(残りのティークラウト等)
- マイ箸・マイカップ等の持参



移動の場面で

- エコドライブ
- 公共交通機関の利用
- レンタサイクルの利用

4 ニセコ町内の観光事業者が地域や住民と一緒にいる取組

ニセコ町が持続可能な観光地であるために、観光事業に関わる方々は、地域への貢献としてさまざまな活動を行っています。



- 清掃活動(クリーンアップ)
- 街角の花植え活動
- 町民に自社の事業を知ってもらうための活動
- 地域支援のための募金
- 学校等への出張授業

2 持続可能な観光に関するアンケート調査結果について

ニセコ町内の観光事業者(アクティビティ、宿泊、飲食、土産・物産、交通、観光施設等)200社を対象に、持続可能な観光についての意識や取り組み状況についてアンケートをし、96社にご回答いただきました。観光事業者の皆様の意識と、具体的な取組を紹介します。

1 ニセコ町内の観光事業者の8割以上が「持続可能な取組を重要」と認識



※約9割(84件)の回答者が観光分野における持続可能な取り組みを「重要だ」としており、「重要ではない」という回答者はいませんでした。ほとんどの事業者が持続可能な取組を重要視していると言えます。



3. どのようにして「持続可能な観光」に取り組めば良いのか

② 本物志向と地域貢献(体験ツアー)

- 旅行の傾向として、「そこに行かなければ体験できない、手に入らない」本物志向の需要の高まり
- 地域では「当たり前」のもの(地域文化)を見せる
 - 古民家をリノベーションし宿泊施設に(徳島県祖谷溪谷 等)
 - 星空観察ツアー(岡山県井原市 等)
 - 地吹雪体験ツアー(青森県五所川原市 等)
- お金を支払ってもらいながら地域貢献もしてもらおう
 - サングの天敵オニヒトデ駆除ツアー(高知県 等)
 - まりもの天敵ウチダザリガニを食材に(阿寒湖)
 - 海外では高級食材とされるウチダザリガニをレストランで提供(阿寒湖)



3. どのようにして「持続可能な観光」に取り組めば良いのか

② 本物志向と地域貢献(食事・お土産)

○ 旅行の傾向として、「そこに行かなければ体験できない、手に入らない」本物志向と購入することによって地域のためになるという需要の高まり

○ 原材料から地元にとだわったご当地土産の創造、プロモーション

→ 本物であることにこそ値打ちがある

→ 地元産にとだわることで、雇用の確保、地域にお金が落ちる仕組みに

漁で獲れるワカメの茎を活用してつくり出されたシャンプー(岩手県陸前高田市)



地元の中学生が考案し、地元産の米を材料としたお菓子(岐阜県白川村)



漁の厄介者であるイワガニをスープとして活用したラーメン(宮城県七ヶ浜町)

3. どのようにして「持続可能な観光」に取り組めば良いのか

③ 旅行者の貢献感(罪悪感軽減)と取組資金の確保

○ 毎年度の都道府県、市区町村における年度予算の獲得はもとより、さまざまな手段により持続可能な観光に資する目的の資金確保に努める

→ 宿泊税(東京都、大阪府、京都市、金沢市等)

→ 入湯税の超過課税(釧路市阿寒町等)

→ **協力金**

- 入山料
- 入島料
- 入園料 等

→ 駐車場の運営(適切な駐車料金)

➡ **ごみ処理費、清掃費、案内板改修費等に活用**

→ **寄付(環境保全団体等へ)**



協力金の案内と集金箱
(北海道ニセコ町・神仙沼)

3. どのようにして「持続可能な観光」に取り組めば良いのか

③ 旅行者の貢献感(罪悪感軽減)と取組資金の確保

【他産業から寄付事例のご紹介】

- imperfect (表参道のチョコレート店)
- 「あなたの「おいしい」を、だれかの「うれしい」に。」
「Do well by doing good.」のコンセプトの下、商品購入者に投票を求めている。
- この投票は、**売上の一部**を以下3つのプロジェクト（いずれも取扱い商品のストーリーと関連するもの）の**いずれに寄付**をして応援しますか？と問いかける**顧客参加型**での活動。
 - ① 環境：森を再生し、地球とカカオを守ろう！
 - ② 教育：ミツバチと共存して作物を育てる養蜂を学ぼう！
 - ③ 平等：女性たちが学びの機会を得て、活躍できる社会を！



店舗内に設置された投票BOX

- ➡ 観光商品、旅行先での体験に置き換えてみると、
- ・ 地域のサステナブルな取組に関する**財源確保に貢献**
 - ・ 旅行者が有する旅先への**罪悪感を軽減**
 - ・ 寄付先を旅行者自身で選択できることから、自ら**社会貢献活動に参加できているという実感・貢献感**も高まる

3. どのようにして「持続可能な観光」に取り組めば良いのか

③ 旅行者の貢献感(罪悪感軽減)と取組資金の確保

【他産業から寄付事例のご紹介】

- 一般社団法人京都府タクシー協会に加盟する3社において、軽電気自動車(EV)の日産サクラが京都府内で運用するタクシーに採用。
- EV車の導入により、脱炭素に向けた取組を進めていくことはもちろん、これらのタクシーは「ドネーション(寄付)タクシー」として運用。これは、同タクシーを利用した乗車客の乗車距離に応じた一定額を環境団体に寄付するシステムで、タクシーを利用するだけで、乗車客は間接的に環境支援に関わることのできるといった取組。

➡ 旅行業者として、旅行者の送客先・誘客先の各地域においてこのような取組をしている事業者についてしっかりと把握し、その情報を旅行者に正しく伝えること。



3. どのようにして「持続可能な観光」に取り組めば良いのか

④ 受入環境整備（混雑・コロナ対策）

○ booking.comのアンケート調査（2020年）では、世界の約70%が「観光地においてソーシャルディスタンスの措置を取ることを期待する」と回答し、さらに約70%は、**宿泊施設について、「健康・衛生に関するポリシーを実施しているところであれば予約をしない」と回答。**

→ 安全・安心のアピールとして、業界ガイドラインに則した検温、消毒等に加え、

- ・ 大浴場や食堂、ロビー等の混雑(密集)状況の見える化
- ・ 空気(CO₂)濃度(密閉状況)の見える化

➡ **観光庁補助金**の活用



密閉状況(CO₂濃度)の見える化(一例)



混雑(密集)状況の見える化(一例)

3. どのようにして「持続可能な観光」に取り組めば良いのか

観光快適度の見える化による分散化実証事業(2018年)

- 場所:京都市 嵐山地域
- 内容:スマートフォン等のWi-Fiアクセスデータを活用して観光客の入込状況を把握し、観光客に対して、HP上で、快適に観光できる場所や時間帯に関する情報の可視化や、おすすめ観光ルート情報の提供によって周辺エリアへの回遊を促すとともに、嵐山地区全体での観光快適度の向上を図る。



Webサイトにおける
観光快適度の予測とおすすめ観光
ルートの提示

- 結果
 - ・ 観光客の訪問時間帯が分散(ピーク時の減少と早朝・夕方の時間帯の増加)
 - ・ 利用者から、「混雑する時間を避ける(5割)」、「空いている場所を訪問する(1割)」などの行動変化を促す傾向が把握できた。
 - ・ 周辺エリアを訪れたHP利用者の4割が、HPのナビの利用をきっかけに訪問したと回答。

3. どのようにして「持続可能な観光」に取り組めば良いのか

京都における観光快適度の可視化は、現在では以下のとおりエリアを拡大し、予測データも細分化されるなどバージョンアップして展開中



京都観光Navi



3. どのようにして「持続可能な観光」に取り組めば良いのか

他にも、人気観光地やビーチなどでも観光快適度の可視化が広がりを見せている



熱海サンビーチ
混雑状況
(静岡県)

空いています



江島神社辺津宮

その他

24時間営業

コロナ対策

空いています



ENO MAP
(神奈川県)

3. どのようにして「持続可能な観光」に取り組めば良いのか

さらに、ホテル・旅館などの屋内施設においても観光快適度（混雑状況）の可視化が広がっている。

浴室の混雑具合をお知らせ致します。

5分毎更新・更新日時：2022年8月3日18時11分



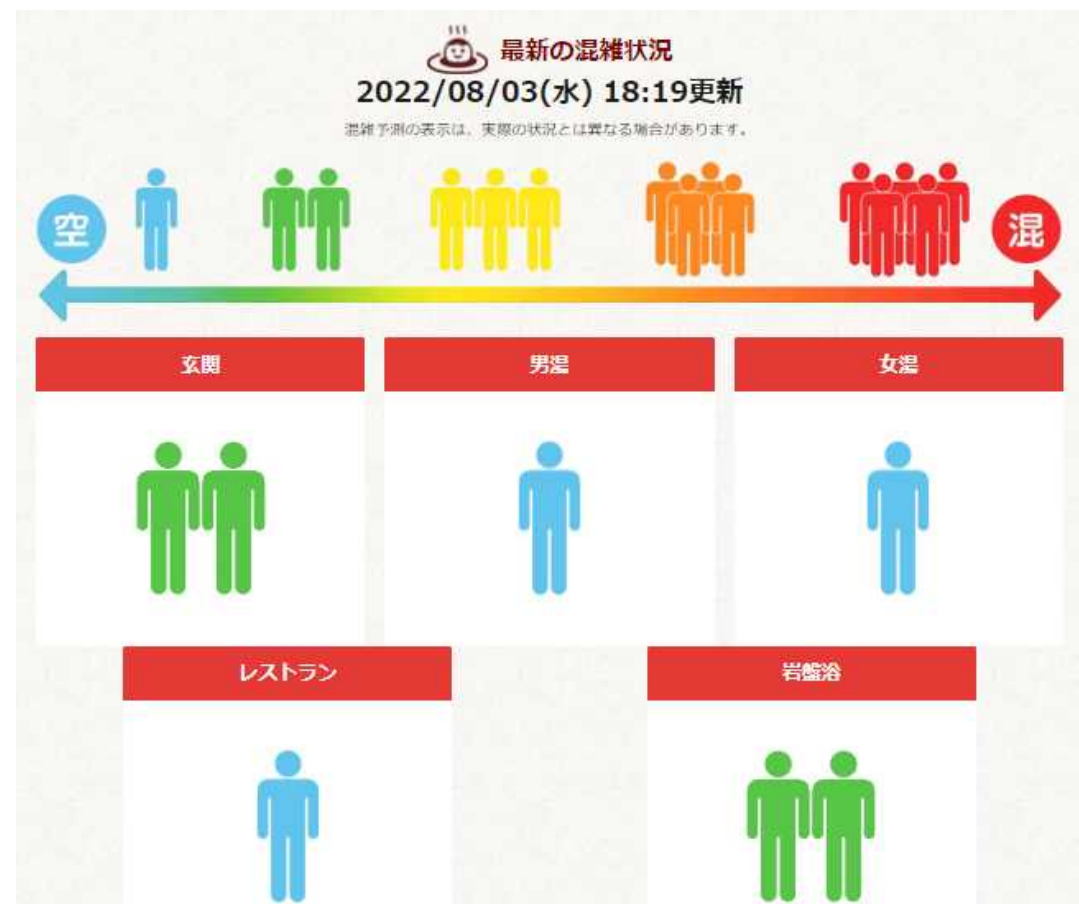
女湯



男湯



恩湯(山口県)



導入施設からは、「お客様からの電話が減りお問い合わせ対応が削減された」、「混雑状況を表示することで顧客満足度が向上した」、「お客様の来客が増えた」など、ビジネス面においてもプラスの効果が出ているとの意見が出ている。

3. どのようにして「持続可能な観光」に取り組めば良いのか

④ 受入環境整備（日本のマナーの周知）

- 第23回世界ベストツーリズム映像祭で日本（監督：大阪府立大学花村教授）のマナートラブル軽減を目指す映像が2位と注目を浴びた。
- マナー啓発は、観光客にとって煩わしいと感じさせるものではなく、その地で大切なことを教えてくれる重要なこと。
- UNWTOも世界中の観光客に向けて「責任ある旅行者になるためのヒント」を公表し、旅行先で迷惑をかけない、旅先に敬意を払うことなどの重要性について伝えている。
- マナー違反者の多くは、「知らなかった」ためにマナー違反を犯してしまった人が大半であるため、文化・風習の違いを知らせることが重要。



➡ 観光庁作成のマナー
啓発動画を適宜活用

（WORLD MEDIA FESTIVAL 2021で
Gold賞を受賞）



3. どのようにして「持続可能な観光」に取り組めば良いのか

⑤ 平等で差別のない地域・事業者として

○ Expediaの調査(2021年)では、約2／3が「**平等で差別のない社会を目指す**ソーシャル・インクルージョン(社会的包摂)を実践する**旅行会社を利用する**」と回答。

➡ つまり、旅行商品(訪問先の地域、宿泊施設等)のサステナビリティだけでなく、そういった商品を販売している**旅行会社そのもののサステナビリティも購買意欲に直結**するということ。

- ・ 役員の男女比(ジェンダー平等)
- ・ 正規・非正規雇用の賃金格差 など



○ 「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が改正(2021年)され、来年(予定)の公布に向けて必要かつ合理的な対応が求められる。

- ・ 観光施設における心のバリアフリー認定制度(観光庁)
- ・ 介護福祉施設、介助士等との連携

観光施設
心のバリアフリー認定



3. どのようにして「持続可能な観光」に取り組めば良いのか

⑥ 目標を設けやすく対外的に分かりやすい取組

○ 一定の基準がある認証制度等への挑戦

- 世界観光倫理憲章への署名 (UNWTO)
- サステイナブルツーリズムへの誓約 (ユネスコ)
- 旅行業者向け認証制度 (CONTROLUNION、Travelife 等)
- レインフォレストアライアンス認証取得農園からの原材料の仕入れ
- The Valuable 500への賛同 (障害者雇用)
- FSC認証、MSC認証の取得及びその材料の仕入れ
- グリーンビルディング認証への挑戦 (WELL認証)
- ビーチ環境認証であるブルーフラッグの取得
- グラスゴー宣言への署名 等々



Glasgow Declaration
Climate Action in Tourism



3. どのようにして「持続可能な観光」に取り組めば良いのか



持続可能な観光にかかる旅行商品の造成に向けたラベルインデックスのとりまとめ（2022年3月公表）

(5)

対 象	ビーチ／マリーナ	
名 称	ブルーフラッグ	
管理団体	F E E (Foundation for Environmental Education、国際環境教育基金)	
本 部 国	デンマーク	
連絡窓口	J A R T A : https://jarta.org/contact/	
概 要	・ ブルーフラッグは、世界最大規模の環境 NPO／NGO 団体である F E E が実施しているビーチやマリーナを対象とした環境認証。1987 年にプログラムが開始された。 ・ 「水質」、「環境教育と情報」、「環境マネジメント」、「安全とサービス」についての基準を達成することによって与えられる。 ・ ブルーフラッグは、世界のビーチ共通の「安心のしるし」として機能し、他のビーチとの差をつける上での重要な要素となる。 ・ 周辺地域の関係者が関与することにより、地域の経済的側面と環境的側面を両立させる持続可能な発展につながることを期待されている。	
参考 URL	特定非営利活動法人 FEE Japan : https://www.feejapan.org/blueflag/ J A R T A ブルーフラッグ : https://jarta.org/blueflag/	

(15)

対 象	宿泊施設、旅行会社	 United Certification Systems
名 称	GSTC certification	
管理団体	ユナイテッドサティフィケーションシステムズ	
本 部 国	キプロス	
連絡窓口	ユナイテッドサティフィケーションシステムズ : cert@ucsl.eu	
概 要	・ ユナイテッドサティフィケーションシステムズ（以下、UCSL）は、2017 年にキプロスで設立された団体で、東西ヨーロッパ、ロシア、中東、インド、中国で活動する独立した国際認証機関。サステナビリティ分野で豊富な経験を持つ 100 人以上の専門家が所属している。 ・ 2020 年 6 月に、UCSL は GSTC より認証機関としての認定を受け、宿泊施設とツアーオペレーター向けの認証プログラムを提供している。 ・ UCSL は、3 段階のサイズに応じた認証プログラムを有しており、サイズは以下の通りとなっている。 ① シングル認証（1つの宿泊施設やツアーオペレーター） ② マルチサイト認証（異なる場所に複数施設を持つ宿泊施設のチェーンや、同じ観光地の異なる場所で活動するツアーオペレーターなど） ③ グループ認証（1つの観光地における宿泊施設／ツアーオペレーターのグループ、または、異なる所有者の小規模な独立した宿泊施設のグループなど） ・ 現在、GSTC の認証プログラムの他、海洋（ASC、MSC）、持続可能な企業システム（GSES）の認証サービスを提供しており、バイオ燃料、水、金属など他の分野への参画も進めている。	
参考 URL	ユナイテッドサティフィケーションシステムズ : https://ucsl.eu/	

※ 3. 旅行会社に記載の内容と同じ

3. どのようにして「持続可能な観光」に取り組めば良いのか

(25)

対 象	宿泊施設、旅行会社	
名 称	GSTC Certification (再掲)	
管理団体	コントロールユニオン	
本 部 国	オランダ	
連絡窓口	㈱Control Union Japan https://certifications.controlunion.com/ja/contact-us/general-enquiry	
概 要	・ 1920年に設立した団体で、2002年に認証プログラムを開始した第三者認証機関。日本を含む世界70カ国に事務所がある。 ・ 様々な分野の認証プログラムを多く保持しており、旅行会社及び宿泊施設向けの認証プログラムは、GSTC認定のものとなっている。認証取得により、GSTCのCoCロゴの使用も可能となる(※1)。費用については、直接窓口へ確認が必要。 ・ 認証機関として長い歴史を持つ団体で、食材や資材などの持続可能な調達に関わる認証プログラムも多く運用しているため、サプライチェーン全体における認証プログラムに関する情報を得られることが特徴。	
参考 URL	コントロールユニオン: https://certifications.controlunion.com/ja/gstc-certification-program GSTC認証プログラム: https://certifications.controlunion.com/ja/certification-programs/certification-programs/gstc その他の認証プログラム: https://certifications.controlunion.com/ja/certification-programs/certification-programs ※1 CoC (Chain of Custody) 管理ナンバーのついたGSTCロゴ: https://www.gstccouncil.org/gstc-logo-usage-guidelines/	

※ 2. 宿泊施設に記載の内容と同じ

caferest montrose (広島県)	
ニセコチセガーデン (北海道)	3つ星
Graal (宮城県)	
日本料理 富成 (石川県)	
トラットリア ケナル (岡山県)	
(31) WWFサステナブル・シーフード基準	
イクア 各店舗	メニュー: サーモンマリネ 他
きじま (みなとみらい店、新横浜店、戸塚本陣) (神奈川県)	メニュー: MSCメバチマグロとASC銀鮭の海鮮アボカド丼
ALOHA TABLE (国内直営全18店舗) 他	メニュー: マグロとアボカドのボキ・ライスボウル 他
羽田市場食堂東京駅店、羽田市場銀座直売店 (東京都)	メニュー: 【火サス定食】スーパージャンボタルタル白身フライ 定食 (ご飯と味噌汁付) 他
パーク ハイアット 東京 (ニューヨーク グリル 他) (東京都)	メニュー: サステナブル中トロのグリル トマトと山葵チャツネ ライム 他
ヒルトン東京ベイ (グリル&イタリアン「アチェンド」) (東京都)	メニュー: ココットで燻したサーモンのグリル タブナードソース 他
フランセーズ・ラ・ボルテ (神奈川県)	メニュー: 戸倉っこ牡蠣のベニエへ生ハム添え
大森海岸 松乃館 (東京都)	メニュー: MSC大西洋本マグロと太平洋本マグロ食べ比べ
(32) GAP認証	
GLOBALG.A.P. 690件の経営体が認証取得	2020年時点
ASIAGAP/JGAP 7,447件の農場が取得	2021年3月時点
(33) 観光施設における心のバリアフリー認定	
レストラン ベリンパウ (茨城県)	2022年取得
皇居外苑楠公レストハウス (東京都)	2022年取得
Trattoria CarneSio (東京都)	2022年取得
麵屋 義 (東京都)	2022年取得
有限会社吉田家 (東京都)	2022年取得
分とく山 (東京都)	2022年取得

3. どのようにして「持続可能な観光」に取り組めば良いのか

⑦ 日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D) ロゴマーク取得等 地域

- JSTS-Dのロゴマークは、GSTCから公認を取得！
 - 対外的に、持続可能な観光に取り組む地域としてアピール可能 **第一号取得！小樽市&八ヶ岳ツーリズムマネジメント**
- グリーンデスティネーションズなどの国際認証制度に挑戦
 - 北海道ニセコ町や岐阜県白川村、京都市をはじめ、2020年は6地域、**2021年は12地域(世界最多)**、2022年は10地域が、グリーンデスティネーションズのTOP100選に
- Best Tourism Village認定地域(UNWTO) など



3. どのようにして「持続可能な観光」に取り組めば良いのか

⑧ 持続可能な観光に向けたアプローチ要領

○ 日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D)やGSTCなどの国際基準には多くの項目があり、一見ハードルが高そうに感じるところだが、地域・事業者として既に取り組んでいる取組は意外と多く、ひとつの取組が複数の項目に寄与することも多い。

○ アプローチ要領① チャットコンシェルジュサービスの導入

・ A10 プロモーション ・ A15 危機管理 ・ B8 受入環境整備 等

○ アプローチ要領② (株)三浦観光バスの絵本読み聞かせ

・ A8 観光教育 ・ A10 プロモーション(ファンの増加)

・ A7 住民理解向上、意見聴取

・ A5 事業者の持続可能な観光への理解促進 等



三浦観光バスの絵本読み聞かせ

➡ 持続可能な観光の取組は、決して0(ゼロ)からのものばかりでなく、SDGsや持続可能な観光といった用語を意識せずとも以前から自然と取り組んできたことが、実は持続可能な観光に資するものだった、ということは珍しくない。

➡ そのため地域・各社の取組を振り返ってみると、当たり前と思っていたことの中にサステナビリティは意外とあるもの。

ただし、ただやる・やらないではなく、経年変化をモニタリングすることが重要。

4. 最後に

- 観光業でのサステナビリティへの取組は、多岐に渡るため難易度も高くなります。旅行会社であれば、何を基準にホテルや飲食店を選ぶのかも問われるでしょう。事業者によって考慮する項目も違えば、範囲も多岐にわたるため、何から始めてよいのか分からないという方が多いのではないのでしょうか。
- しかし、結果として持続可能な観光に繋がるものであれば、商品内容にこだわり過ぎる必要はありません。この分野は100か0かではありません。ガチガチにサステナブルを意識しすぎて売れない旅行商品を作るよりは、サステナブルの要素を含んで売れるものを作った方が効果的ですので肩の力を抜いてできることから取り組んでいきましょう。

2022年12月末現在 12地域

小樽市、一般社団法人小樽観光協会
一般社団法人ハケ岳ツーリズムマネジメント
三浦半島観光連絡協議会

京都市

釜石市、株式会社かまいしDMC
一般社団法人四国ツーリズム創造機構
東松島市

阿蘇市

一般社団法人秋田犬ツーリズム
一般社団法人幡多広域観光協議会

廿日市市

一般社団法人あまみ大島観光物産連盟

【グリーンDESTINEーションズTOP100】

2020年(6地域)

釜石市(ブロンズ賞も受賞)
沖縄県
白川村
京都市
ニセコ町
三浦半島

2021年(12地域←世界最多)

京都市
釜石市(ブロンズ賞も受賞)
ニセコ町
奄美大島
阿蘇市
長良川流域
七尾市および中能登町
那須塩原市
佐渡市
小豆島町
豊岡市
与論島

【グリーンDESTINATIONS TOP100】

2022年
(10地域)



那須塩原市



大洲市



阿蘇市



小豆島町



釜石市
(シルバー賞も受賞)



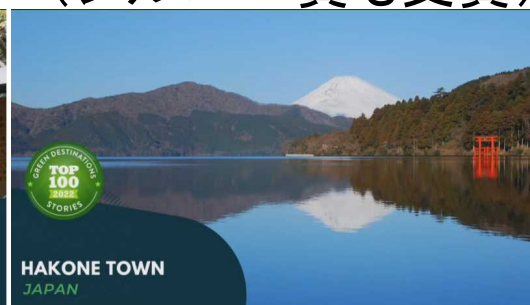
小国町



南知多町



下呂温泉



箱根町



東松島市

ご清聴ありがとうございました。

▽ 観光庁における持続観光にかかる取組

- ・ 事例集
- ・ 過去の研修概要 など

<https://www.mlit.go.jp/kankocho/jizokukanou.html>

▽ 日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D)

https://www.mlit.go.jp/kankocho/topics08_000148.html

▽ 「持続可能な観光にかかる旅行商品の造成に向けたラベルインデックス」をとりまとめました！

https://www.mlit.go.jp/kankocho/topics06_000359.html